4.1 工場・事業場における先導的な脱炭素化取組推進事業／設備更新補助事業

③電化を伴う高効率パッケージエアコンの導入により、快適性向上と環境負荷低減の実現

株式会社宮腰デジタルシステムズ（秋田県横手市／生産用機械器具製造業）
東北エネルギーサービス株式会社（宮城県仙台市／総合エネルギーサービス事業）
【HP】https://mds.miyakoshi.co.jp/ https://www.tohoku-esco.co.jp/ 【備考】代表申請者 JA三井リース株式会社（東京都中央区／リース会社）

赤文字：該当箇所 | 灰色文字：該当外

補助事業の紹介

補助事業名	工場・事業場における先導的な脱炭素化取組推進事業
補助事業の概要	① 設備更新補助事業 ② 企業間連携先進モデル支援
実施目的	工場・事業場における先導的な脱炭素化に向けた取組を推進し、脱炭素化に向けて更なる排出削減に取り組む事業者の裾野を拡大すること。CO_2排出量50t以上3,000t未満の工場・事業場を保有する中小企業等に対し、「CO_2削減計画策定支援」の策定支援、その計画に基づく設備更新支援すること。
交付対象	民間企業等
補助率	① 標準事業：1/3（上限1億円） ② 大規模電化・燃料転換事業：1/3（上限5億円） ③ 中小企業事業：以下ⅰ）ⅱ）のうちいずれか低い額（上限0.5億円） ⅰ）年間CO_2削減量×法定耐用年数×7,700円／t-CO_2 ⅱ）補助対象経費の1/2

③電化を伴う高効率パッケージエアコンの導入により、快適性向上と環境負荷低減の実現

事業の概要

補助金額	補助金額	約1,686万円
	補助率	1/3
導入設備	従前設備	空冷チラー／ボイラー
	導入設備	高効率パッケージエアコン
事業期間	稼働日	2025年1月
備考	導入台数	1式




高効率パッケージエアコン

事業の効果

エネルギーコスト※
▲約547（万円／年）

CO_2削減効果
約124（t-CO_2／年）

投資回収年数
9.8（年）→ **6.8**（年）

CO_2削減コスト
1（万円／t-CO_2）

副次的効果

- **エネルギー効率が高くなり、室温調整がスムーズで快適な室内環境の提供を実現**
- **重油から電気へ転換することで、重油漏れリスクが減り、CO_2排出量も削減して周辺地域の環境改善に貢献**

※ エネルギーコストは、電力単価：21.6円／kWh（出典：電力・ガス取引監視等委員会HP）、A重油単価：105,866.7円／kL（出典：資源エネルギーHP）を用いて試算したものである。

事業者の声

髙橋 仁｜**株式会社宮腰デジタルシステムズ　管理部総務課　課長**

老朽化していた空冷チラーおよびボイラーを、高効率パッケージエアコンへ更新したことで、工場内の作業環境が改善され、省エネルギー化と安定した空調環境の確保につながりました。
本更新では、東北エネルギーサービス株式会社の受託サービス契約を活用することで、設備導入後の運用管理まで一体的に対応でき、日常の運用負担を抑えながら効率的なエネルギー利用を実現しています。
今後も、工場における作業環境の向上と環境負荷低減の両立に取り組んでいきたいと考えています。